

最近の静岡県金融経済の動向 (2022年12月)

(概況)

県内の景気は、新型コロナウイルス感染症や供給制約の影響を受けつつも、基調としては持ち直している。この間、22/12月短観をみると、企業の業況感は幾分改善している。

最終需要の動向をみると、輸出と公共投資は高水準で推移している。個人消費と設備投資は持ち直している。住宅投資は横ばい圏内の動きとなっている。

こうしたもとで、企業の生産は、供給制約の影響を残しつつも、幾分持ち直している。

雇用・所得環境をみると、労働需給は改善傾向にあるほか、雇用者所得はなお弱さがあるものの、緩やかに改善しつつある。

消費者物価（除く生鮮食品）は、前年を上回っている。

(管内金融経済概況早見表)

項目	前回からの変化※	
全体判断	➡	
1. 需要項目別の動向	(1) 個人消費	➡
	(2) 公共投資	➡
	(3) 設備投資	➡
	(4) 住宅投資	➡
	(5) 輸出	➡
2. 生産、雇用・所得、物価の動向	(1) 生産	➡
	(2) 雇用・所得	➡

本件に関する問い合わせ先

日本銀行静岡支店営業課 TEL 054-273-4106、FAX 054-275-0001

※前回からの変化 改善 横ばい 悪化

1. 需要項目別の動向

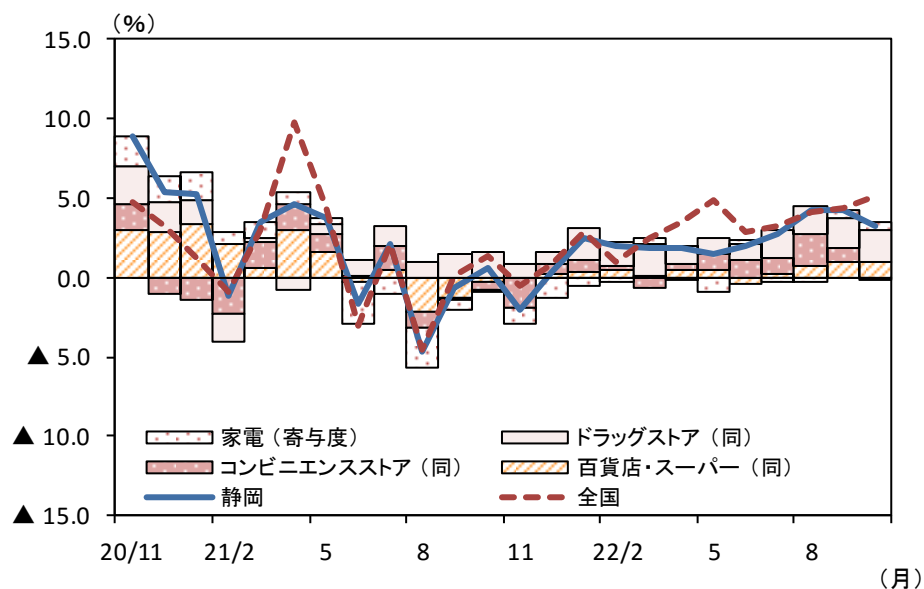
(1) 個人消費（前回からの変化：➡）

○ 持ち直している。

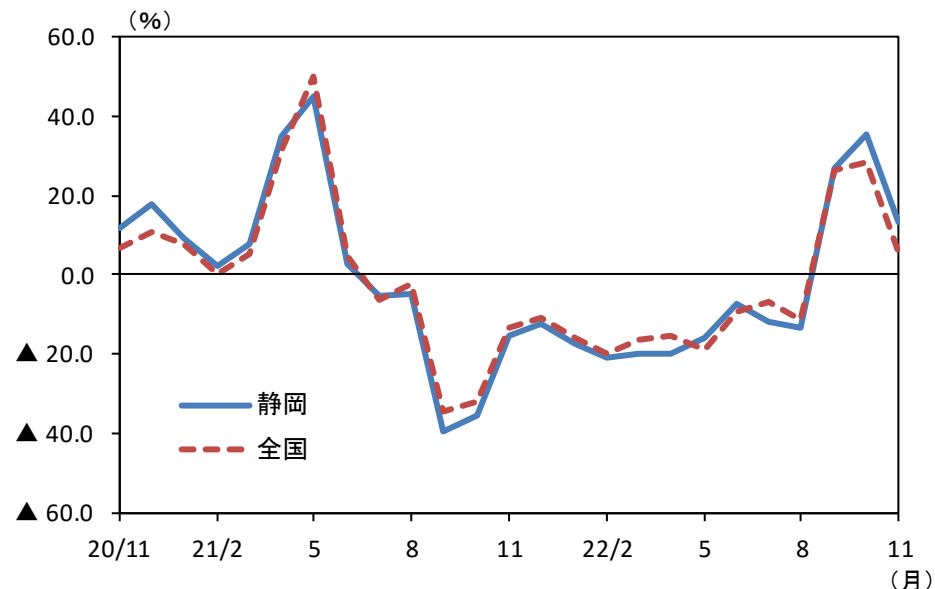
▽個別項目の動向

(前回からの変化)			(前回からの変化)		
百貨店・スーパー売上高	持ち直している。	➡	新車登録台数・新車販売台数	供給制約の影響を残しつつも、幾分持ち直している。	➡
コンビニエンスストア売上高	持ち直している。	➡	家電販売額	横ばい圏内の動きとなっている。	➡
ドラッグストア売上高	増加している。	➡	旅館・ホテルの宿泊客数	一部に弱さがあるものの、持ち直している。	➡

主要小売業販売額・前年比



乗用車新車登録台数（含む軽）・前年比



(出所) 経済産業省、日本銀行静岡支店

(出所) 日本自動車販売協会連合会静岡県支部、静岡県軽自動車協会、日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、日本銀行静岡支店

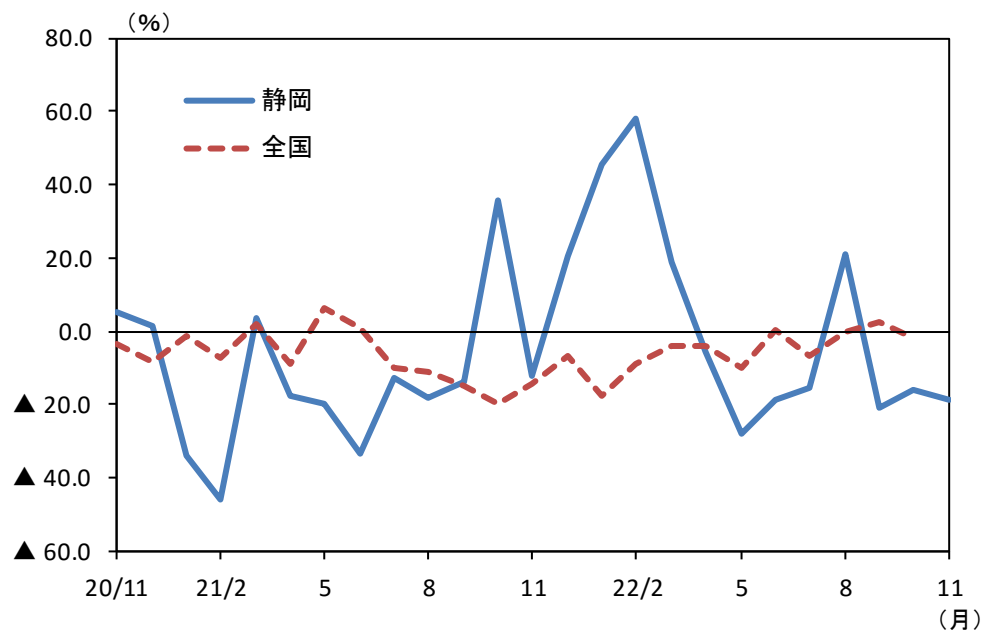
(2) 公共投資（前回からの変化：➡）

○ 高水準で推移している。

(3) 設備投資（前回からの変化：➡）

○ 持ち直している。

公共工事請負金額・前年比



(注) 静岡は東日本建設業保証の取扱分。全国は北海道建設業信用保証、東日本建設業保証、西日本建設業保証の取扱分
(出所) 東日本建設業保証

短観：設備投資額（含む土地投資）・前年度比

		21年度		22年度	
			修正率	計画	修正率
静岡県	全産業	▲ 1.4	—	23.7	▲ 1.1
	製造業	8.8	—	43.8	▲ 1.0
	非製造業	▲ 10.1	—	2.6	▲ 1.3
全国	全産業	▲ 0.8	—	15.1	▲ 1.1
	製造業	1.1	—	20.3	▲ 0.7
	非製造業	▲ 1.9	—	12.1	▲ 1.4

(注) 計数は2022年12月調査結果。修正率は2022年9月調査比
(出所) 日本銀行静岡支店、日本銀行

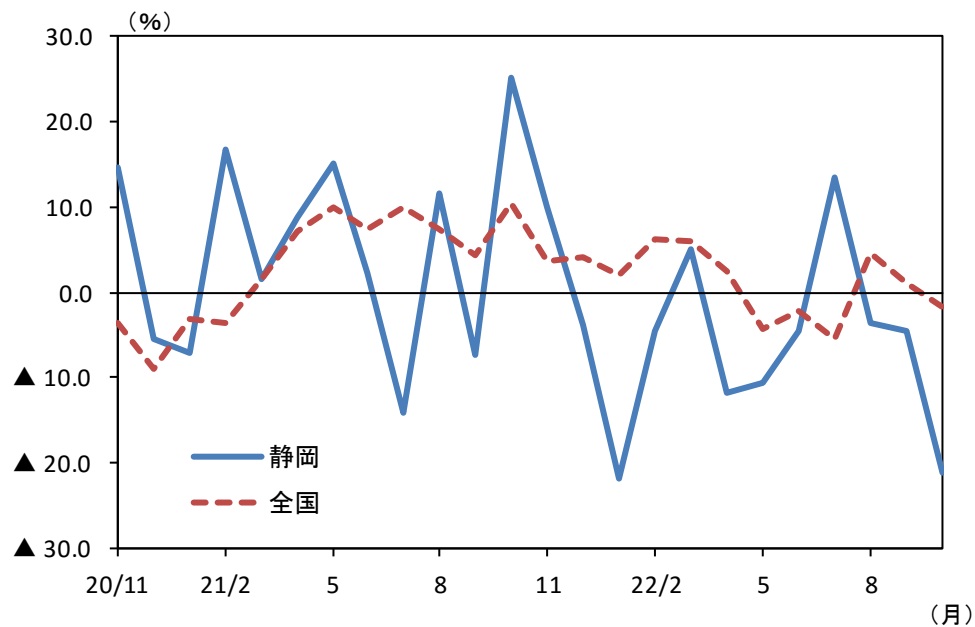
(4) 住宅投資（前回からの変化：➡）

○ 横ばい圏内の動きとなっている。

(5) 輸出（前回からの変化：➡）

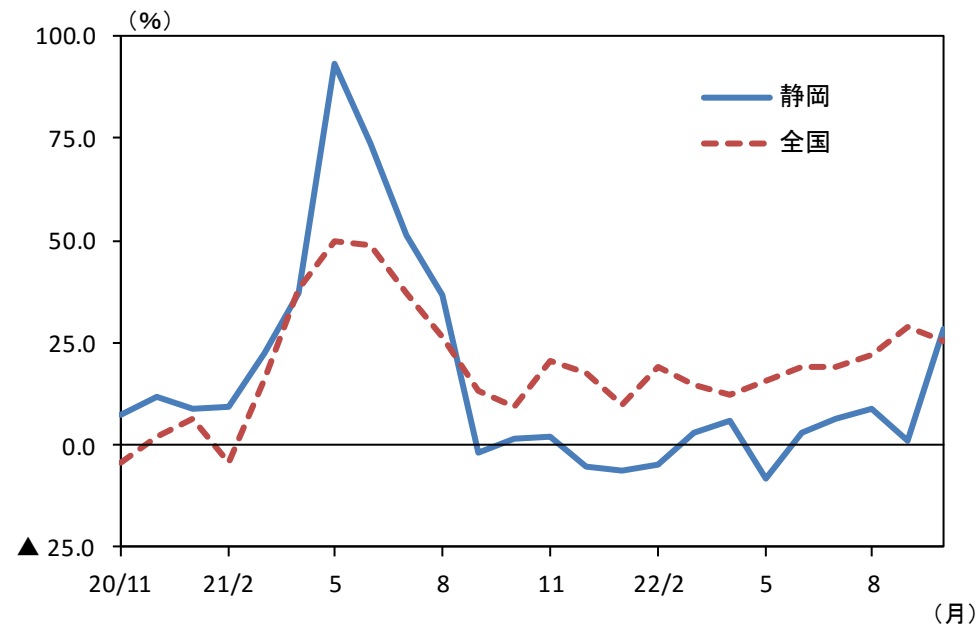
○ 高水準で推移している。

新設住宅着工戸数・前年比



(出所) 国土交通省


輸出額・前年比



(注) 静岡の輸出額は清水港、田子の浦港、御前崎港、静岡空港の4港合計値









(出所) 清水税関支署、財務省

2. 生産、雇用・所得、物価の動向

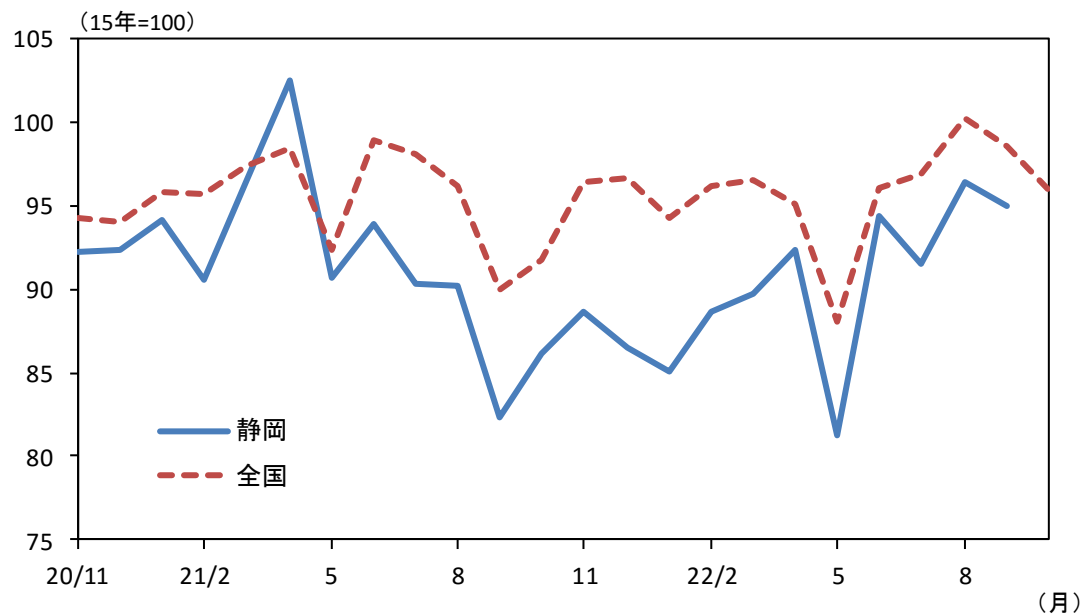
(1) 生産（前回からの変化：  ）

○ 供給制約の影響を残しつつも、幾分持ち直している。

▽個別項目の動向

(前回からの変化)			(前回からの変化)		
自動車・同部品	供給制約の影響を残しつつも、幾分持ち直している。		化学	幾分持ち直している。	
二輪車・同部品	緩やかに増加している。		はん用・生産用・業務用機械	緩やかに増加している。	
食料品	弱めの動きとなっている。		紙・パルプ	一部に弱さがあるものの、持ち直している。	
電気機械	持ち直している。		楽器	持ち直している。	

鉱工業指数・生産



(注) 15年基準、季節調整済
(出所) 静岡県、経済産業省

(2) 雇用・所得（前回からの変化： ➡ ）

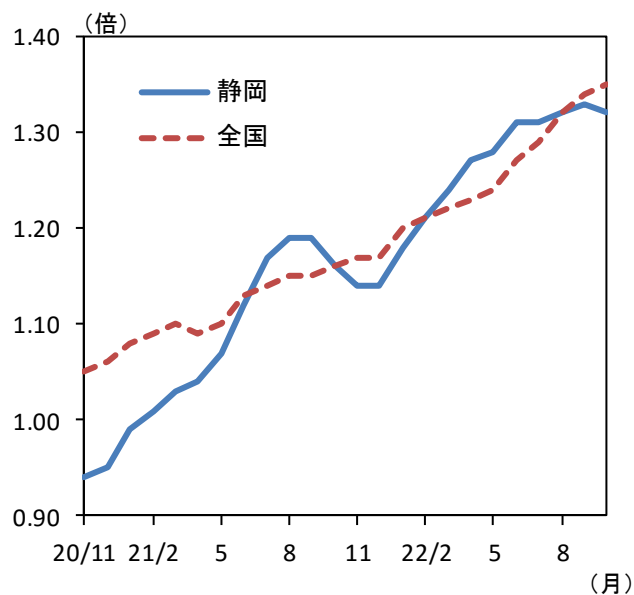
○ 労働需給：改善傾向にある。（ ➡ ）

○ 雇用者所得：なお弱さがあるものの、緩やかに改善しつつある。（ ➡ ）

(3) 物価

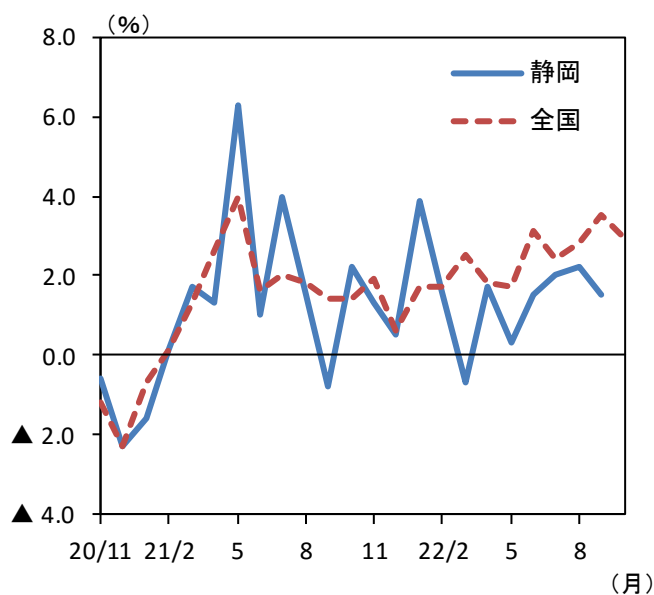
○ 前年を上回っている。

有効求人倍率



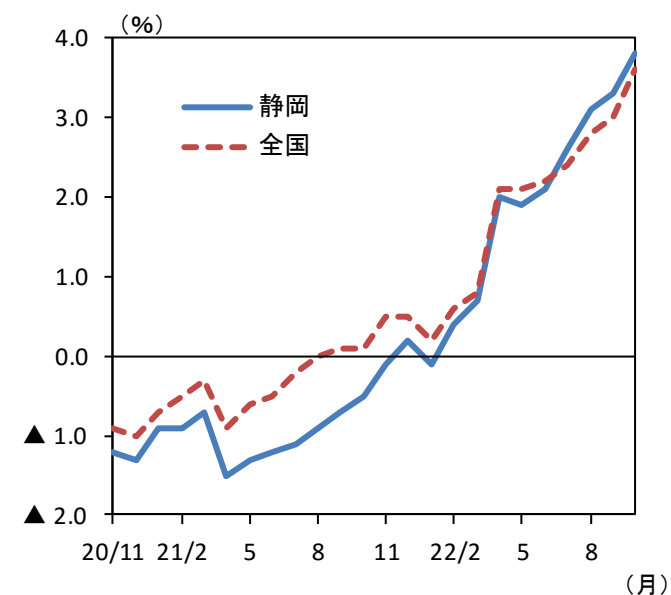
(注) 季節調整値
(出所) 静岡労働局、厚生労働省

雇用者所得・前年比



(注) 20年基準（但し、静岡の20/12月以前は15年基準）、事業所規模5人以上、全産業
(出所) 静岡県、厚生労働省、日本銀行静岡支店

消費者物価指数(除く生鮮食品)・前年比



(注) 20年基準（但し、20/12月以前は15年基準）、静岡は静岡市
(出所) 総務省

3. 企業倒産、金融面の動向

(1) 企業倒産（負債総額 10 百万円以上）

○ 総じて落ち着いている。

(2) 預金

○ 前年を上回っている。

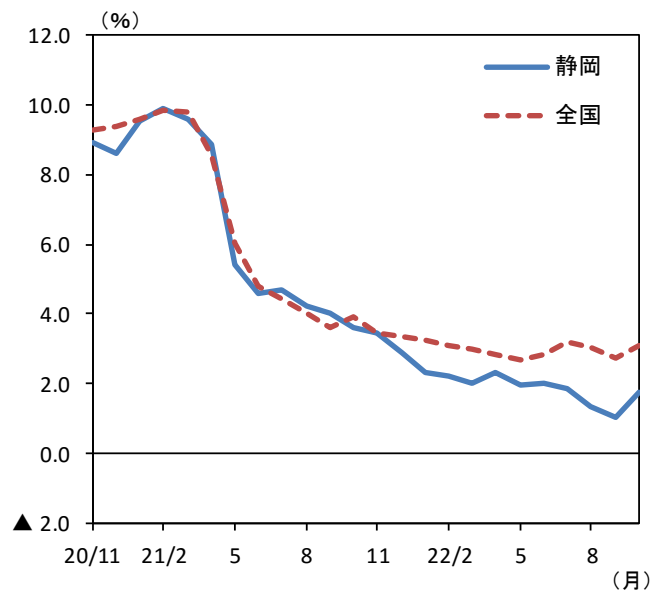
(3) 貸出

○ 前年を上回っている。

(4) 貸出約定平均金利（地元地銀・第二地銀 4 行ベース、総合・ストックベース）

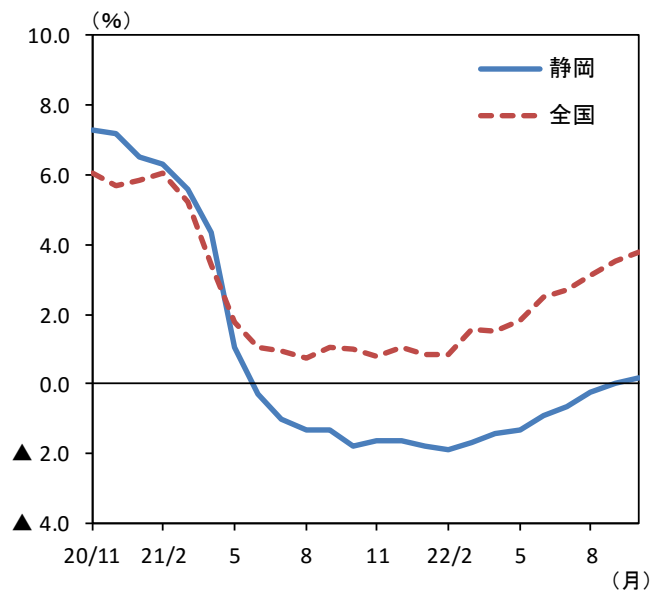
○ 前月比低下している。

実質預金・末残前年比



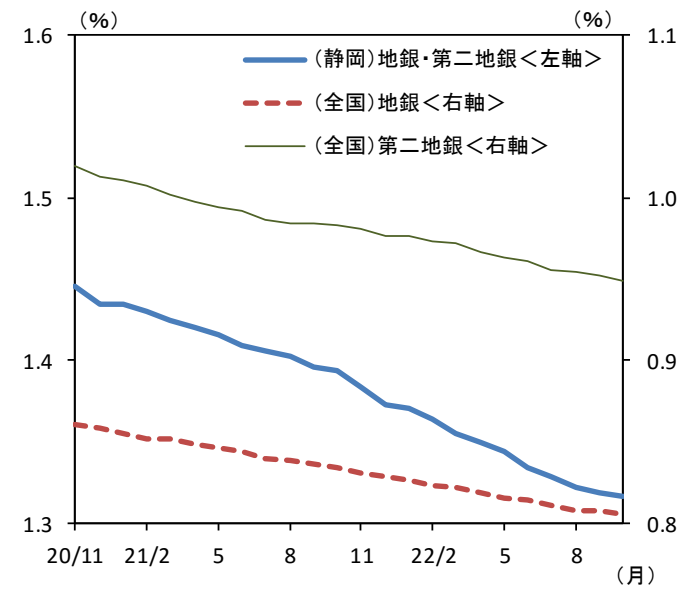
(出所) 日本銀行静岡支店、日本銀行

貸出・末残前年比



(出所) 日本銀行静岡支店、日本銀行

貸出約定平均金利（ストックベース）



(出所) 日本銀行静岡支店、日本銀行

以 上

静岡県内主要金融経済指標

計表 1 (注 1)

▽個人消費		(前年比%)					
		22/6月	7月	8月	9月	10月	11月
主要小売業販売額		2.0	2.7	4.2	4.3	p 3.3	n.a.
百貨店・スーパー販売額 (注2)	百貨店販売額 (注2)	▲1.1	0.5	2.1	2.9	p 2.8	n.a.
	百貨店販売額 (注2)	1.8	2.7	18.0	12.4	p ▲0.6	n.a.
	スーパー販売額 (注2)	▲1.6	0.1	0.2	1.5	p 3.5	n.a.
コンビニエンスストア販売額 (注2)		4.0	3.5	6.9	3.0	p ▲0.7	n.a.
ドラッグストア販売額 (注2)		3.8	7.1	6.5	6.9	p 7.7	n.a.
家電大型専門店販売額 (注2)		3.1	▲2.4	▲3.5	r 6.4	p 6.6	n.a.
乗用車新車登録台数(含む軽)		▲7.4	▲11.7	▲13.4	26.7	35.4	p 13.2
乗用車新車登録台数(除く軽)		▲10.1	▲18.0	▲12.7	30.9	31.2	3.5
軽乗用車新車販売台数		▲4.4	▲2.9	▲14.3	21.7	40.9	p 26.5
延べ宿泊者数		p 30.8	p 23.3	p 44.4	p 61.7	n.a.	n.a.

(出所) 経済産業省、日本自動車販売協会連合会静岡県支部、静岡県軽自動車協会、観光庁、日本銀行静岡支店

▽公共投資		(前年比%)					
		22/6月	7月	8月	9月	10月	11月
公共工事請負金額		▲18.6	▲15.4	21.2	▲20.9	▲16.2	▲18.6

(出所) 東日本建設業保証

▽設備投資		(前年度比%)					
		土地投資を含むベース			研究開発投資等を含むベース(注3)		
		20年度	21年度	22年度計画	20年度	21年度	22年度計画
短観・設備投資額	全産業	▲10.8	▲1.4	23.7	▲7.6	1.9	20.2
	製造業	▲17.2	8.8	43.8	▲8.3	6.0	25.7
	非製造業	▲4.3	▲10.1	2.6	▲5.8	▲8.0	4.3

(出所) 日本銀行静岡支店

▽企業収益		(前年度比%)		
		20年度	21年度	22年度計画
短観・経常利益	全産業	▲19.0	52.5	24.6
	製造業	▲22.7	65.0	31.1
	非製造業	▲4.7	15.3	▲3.5

(出所) 日本銀行静岡支店

pは速報値、rは改訂値

(注1) 転載統計は、原則として出所の資料を基に本店で機械計算を行っています。このため、出所が公表・掲載している計数と、値が異なる可能性があります。また、単位未満の数字のみの場合には、マイナス符号は表示されません。

(注2) 全店ベース

(注3) ソフトウェア・研究開発を含む設備投資(除く土地投資)

(注4) 清水港、田子の浦港、御前崎港、静岡空港の4港合計値

▽住宅投資		(前年比%)					
		22/6月	7月	8月	9月	10月	11月
新設住宅着工戸数		▲4.5	13.5	▲3.5	▲4.6	▲21.1	n.a.

(出所) 国土交通省

▽輸出		(前年比%)					
		22/6月	7月	8月	9月	10月	11月
輸出額 (注4)		3.2	6.5	8.9	1.3	p 28.4	n.a.

(出所) 清水税関支署

▽生産		(前月比%)					
		22/6月	7月	8月	9月	10月	11月
鉱工業指数・生産 季節調整済 (注5)		16.1	r ▲3.1	r 5.4	p ▲1.5	n.a.	n.a.

(出所) 静岡県

▽雇用・所得		(倍、前年比%)					
		22/6月	7月	8月	9月	10月	11月
有効求人倍率 季節調整済		1.31	1.31	1.32	1.33	1.32	n.a.
常用労働者数(常用雇用指数a) (注6)		0.4	0.7	0.9	1.1	n.a.	n.a.
一人当たり名目賃金(名目賃金指数b) (注6)		1.1	1.3	1.3	0.4	n.a.	n.a.
雇用者所得(a×b) (注6)		1.5	2.0	2.2	1.5	n.a.	n.a.

(出所) 静岡労働局、静岡県、日本銀行静岡支店

▽物価		(前年比%)					
		22/6月	7月	8月	9月	10月	11月
消費者物価指数(除く生鮮食品) (注7)		2.1	2.6	3.1	3.3	3.8	n.a.

(出所) 総務省

▽業況感		(「良い」-「悪い」回答社数構成比%ポイント)		
		22/9月	12月	23/3月予測
短観・業況判断D.I. (注8)		▲5	▲2	2

(出所) 日本銀行静岡支店

(注5) 15年基準

(注6) 20年基準、事業所規模5人以上、全産業

(注7) 20年基準、静岡市

(注8) 全産業

計表 2

▽倒産

(件、億円、%)

	22/6月	7月	8月	9月	10月	11月
倒産 件数(注1)	15	5	9	16	22	14
前年比	15.3	▲61.5	12.5	6.6	10.0	▲26.3
倒産 負債総額(注1)	19	1	20	12	26	141
前年比	25.3	▲86.1	149.1	19.5	▲88.4	1,088.7

(出所)東京商工リサーチ静岡支店

▽預金

(前年比%、億円)

	22/6月	7月	8月	9月	10月	月末残高
実質預金 末残(注2)	2.0	1.9	1.3	1.0	1.8	261,802
銀行	1.3	0.9	0.3	▲0.2	0.9	168,512
都銀	0.7	2.1	▲0.1	▲1.6	▲2.5	25,751
地銀・第二地銀	3.3	2.4	1.7	0.9	1.7	139,438
信金	3.2	3.7	3.2	3.3	3.3	93,289

(出所)日本銀行静岡支店

▽貸出

(前年比%、億円)

	22/6月	7月	8月	9月	10月	月末残高
貸出 末残(注3)	▲0.9	▲0.6	▲0.3	0.0	0.2	142,823
銀行	▲1.6	▲1.4	▲0.9	▲0.9	▲0.5	100,736
都銀	▲0.3	1.2	1.6	1.7	3.0	15,321
地銀・第二地銀	▲1.7	▲1.7	▲1.7	▲1.6	▲1.7	84,041
信金	0.8	1.1	1.4	2.1	1.9	42,087

(出所)日本銀行静岡支店

(注1) 倒産は負債総額10百万円以上の合計

(注2) 国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の県内店舗と、県内に本店を置く信用金庫の合計、実質預金=表面預金(譲渡性預金は含まない)-小切手・手形

(注3) 国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の県内店舗と、県内に本店を置く信用金庫の合計

22/8月分以降の計数は、各都道府県の計上区分を変更した先が一部にみられたことに伴い、22/7月分以前とは連続しない

(注4) 静岡県内に本店を置く金融機関(地銀・第二地銀、信金)の全店舗ベース

▽貸出約定平均金利

(水準%)

	22/6月	7月	8月	9月	10月	11月	
貸出約定平均金利 (ストックベース) (注4)	地銀・第二地銀	1.334	1.329	1.322	1.319	1.316	n.a.
	信金	1.310	1.306	1.303	1.298	1.297	n.a.

(出所)日本銀行静岡支店

▽銀行券

(億円)

	22/6月	7月	8月	9月	10月	11月
受入額	1,038	940	1,085	961	973	1,091
支払額	1,227	1,108	1,091	961	1,112	1,246
受払(▲)超過額	▲189	▲168	▲6	0	▲139	▲155

(出所)日本銀行静岡支店